

都城

木工品 上手に完成

あやめ原こども園で教室



都城市のあやめ原こども園であった
木育教室でプランターを作る園児

都城市のあやめ原こども園（新川宏人園長、89人）で22日、木育教室があった。3〜5歳児クラスの43

人が木工体験を楽しんだ。県の森林環境教育実践強化事業に応募し初開催。県緑化推進機構の木育サポ

（永井義寛住職）で文化祭を開いた。本庄高の生徒に
よるチョコレートアートが披露

駐車場では同校の生徒が
チョコレートを描いたほ
か、豚汁などの振る舞いも。

きり
しま

ター2人が訪れ、3歳児にはキーホルダー、4歳児にはペン立て、5歳児にはプランターの製作を指導した。5歳児クラス13人は、用意されたキットの木材に鉛筆で印を付けて金づちで釘を打ち、プランター（縦15センチ、横30センチ、高さ30センチ）を組み立てた。今後、園児がチューリップなどをプランターに植え、卒園時に持ち



努力し続ける大切さを伝える。女子プロゴルファー脇元華さんが母校の細野小で講演。

帰る計画。中原一翔ちゃん（6）は「金づちも釘も怖くなくて楽しかった。花を植えるのが楽しみ」と笑顔だった。
(湯田光)

どうそ電話など詐欺に注意を!

の60代女性宅に市職員を名乗る人物から「介護保険の

い、女性と電話を代わって詐欺と見受け警察へ通報した。

なんぐらう日の出市
お問合せ 南郷